

自由之理

三

自由之理卷之三

人民ニ獨自一箇ナルモノ、アルハ、福祚安寧ノ原質ナルヲ論ズ。

意見ヲ締造スルノ自由、及ビ底蘊ヲ盡シ、意見ヲ道出スルノ自由ハ、人生ノ必要ニシテ缺ベカラザルモノニシテ、モシコノ自由ヲ許サレバ、人智ヲ毒シ、德善ノ性ヲ壞ルヲ上ニ論ジタリ。既ニコノ理論ヲ是ナリト許シタランニハ、コレヨリシテ、人タルモノハ、已ガ意見ヲ行事ニ發スルノ自由アルベキヤ否ヤト考察スルヲ進メリ。即チツノ意見議論ヲ、日用生涯ニ行ヒ出シ、他人ヨリ妨礙セララル、コナク、或ハ身體ニ屬スルモノ、或ハ德行禮儀ニ屬スル

自由之理第三卷

モノ、盡ク皆自由ヲ得ベク、タトヒ損害出來ルトモ、已一人ニ止マリ、他人ニ及バザル丈ハ自由ニ意見ヲ行ヒ得テ、然ルベキカト、推論ニ及ブコナリ。コノ損害アリトモ一已ニ止マリ、他人ニ及バズトイフコ、マサニ眼目ノ着ベキトコロニシテ、人民各箇ノ自由ノ界限ノアルトコロナリ。凡ソ人吾ガ自由ノ爲ニ、他人ヲ損害シ、ツレヲシテ難儀ヲ受シムルハ、不可ナリ。若シ能ク自ラ戒メテ、他人ニ關係スル事ヲ擾累セズ、タビ一已ニ關係スルモノハ、吾ガ意見ノ是トスルトコロ、好ムトコロニ從フコ、固ヨリ當レリトナス。既ニカク意見ノ自由アルコ、確然疑ナキウヘハ、コノ道理ヲ推ニ、各々他人ニ障礙セラル、コナク、ソノ意見ヲ實事ニ

今世開化
方始猶旭
日初生若
以歐洲今
日乾坤為
既達至善
境地則大
謬

人々宜有
由發掘種
々之品行

行ヒ出スヲ得ル自由アルベキヲ明白ナリ。モシ損費失敗
スルヲアリ。已一人ニテ甘シ受ケ。他人ニ及ボササルヲ
ナレバ。何事ニテモ。自由ニ行テ可ナルベキナリ。○意見ノ
自由ニツキテ。前卷ニイヘルトコロノ數條。即チ人タルモ
ノハ。錯謬ヲ免カレガタキモノナリトイヘル。總體世人
ノ所謂真理ハ。特ニ真理ノ半ニ過ズトイヘル。モシ敵人
ノ説ヲキ。ソノ意見ヲ十分ニ自由ニ比較シタル上ニ非
ズシテ。タゞ意見ノ協合一致スルハ。望マシキニ非ズト
イヘル。後世ニ至リ真理ノ四旁八面。盡ク顯ハレ。世人偏
頗ナクコレヲ認ルトキニ至ラバ。意見ノ同一ナルヲモ善
カルベケレドモ。今世ノ情狀ニテハ。意見ノ各異ナルヲハ。

自由之理第三卷

二

凶害ニ非ズシテ。反テ吉利トナルトイヘル。以上ノ理論。
獨リ意見ノ上ニ用ヒラルベキノミニアラズ。人ノ品行ノ
上ニ用ヒラルベキナリ。蓋シ今世開化上進シタルトハイ
ノナレド。ソノ實ハ。人類一同ニ未ダ十分完全ナル境地ニ
至ルヲハ。ナホ遙ニ隔リタル末世ノ事ナルベシ。コノ十全
ナル開化ニ至ラザル間ハ。人生ノ事ニ種々各異ナル經驗。
アルベキヲ要ス。他人ニ害アルヲ除クノ外。種々ノ品行ヲ
自由ニ顯ハシ出サシムベキヲ要ス。又誰ニテモ已ノ意ニ
適シタル種々ノ作法ヲ。日用實事ノ間ニ行ヒ出スヲ要ス。
約シテコレヲ言ヘバ。元來他人ニ關係スル事ヲ除クノ外
ハ。人各々自己ノ真面目ヲ存スベキヲ要ス。何ノ地方ニ於

テモ、人自己ヨリ出ル品行ヲスシテ、特ニ他人ハ傳
 説及ビ他人ノ風習ヲ以テ、吾ガ行狀ノ規則トスルトコロ
 ニテハ、人生福祉ノ基本トナレル原質ハ欠テ有ヌナリ。
 即チ人民各箇ノ造就上進及ビ邦國一體ノ造就上進ノ原
 質ハ、人自己ノ品行ヲ自由ニ造リ出スヘ、人生ノ福祉ヲ増
 タスヘ、第一緊要ノモノニシテ、開化トイヒ、教訓トイヒ、教
 養トイヒ、學習トイヘルモノト、同様ニ重ンスベキ原質ナ
 ルノミナラス、コレ等ノモノ、最要ナル成分トナレルナ
 リ。コノ道理ハ、至テ緊要ナルモノナレド、世人ノコ、ニ
 心ヲ留ムルモノ甚ダ少シ。苟モコノ道理ノ緊要ナルヲ

自由之理第三卷

三

知タラバ、品行自由ノ事ヲ世上ニテ重ンズルコトナリテ。
 コノ自由ト、仲間會社ノ權勢又曰トノ間ニ程ヨキ調理出
 來スベキ難カラザルベシ。然レ人各自己ノ性ヲ發シ
 テ自由ニ品行ヲ造リ出スベシトイフハ、尋常意想ノ未
 ダ及バザルトコロニシテ、コノ事ニ眞實ノ價值チウチアルヲ
 知ルコトナシ。世間ノ人、大半ハ、今日風俗開化ノ情形ヲ以
 テ、或ニ是ヲトシテ、ソノ中ニナホ未ダ十分ニ善カラヌ模
 樣アルベシトイフヲ、曉リ得ヌナリ。シカノミナラス、
 風俗ヲ改正スル人ト稱スルモノハ、自ラソノ心ニ善ト思
 ヘル教訓ヲ、世上ニ施シ行フヲ、極善ノ事ト思ヒ、ソノ他
 ニ思ヒ至ラス、コノ各人自己ハ本性ヨリ自由ニ品行ヲ發

人之志望^{*} *Wilhelm von Humboldt.*
在于發見^{*} 天賦之能

スルヲハ人生福祉ノ原質タルナドイフヲハ會得スル能
ハザルノミナラズ反テ已ガ教訓ヲ妨ゲ世上ヲ擾害スル
モノト思ヒ甚ダコレヲ忌ミ惡ムヲナリ。

日耳曼ノ人ウイヘルム・ボン・ホルドトハ博物ノ士ニシテ兼テ
政學ニ長ビリコノ人ノ説トコロノ道理ノ如キ世人コレ
ノ理會スルモノ少シソノ著ハセル本文ニ曰ク人ノ志望
スル極處ハ即チ暫時浮泛ナル願欲ヨリ起ラズシテ永久
動カザル道即チ命令ニヨリテ定ムルトコロノモノハ天
賦ノ才能ヲ十分完全ナルマデニ發出顯露シ極メテ崇高
極メテ和平ナルトコロニ至ント欲スルナリ又曰ク人各
常ニカヲ出シ勉強スルタメノ歸向スルトコロノ正鵠ハ

自由之理第三卷

一四

自由之事

職業地位
之各樣多
般

自己ニ具フル才能ヲ發生スルニ在リ就中人ヲ教化スル
ノ任アル人ハ常ニ心ヲコニ存セザルベカラズシカセ
ント欲セバ二箇ノ要須ナルモノ即チ自由ノ事職業地位
ノ各樣多般ナルヲコノ二ツノモノナカルベカラズ又曰ク
自由ノ事ト職業地位ハ各樣多般ナルトトノ二者相合ヨ
リシテ人民各箇ノ精神力量及ビ許多ノ殊異ナルモノ發
生シヨリ各ソノ本來ノ面目ヲ結聚シ出スヲナリ
コノホルドトノ教道ノ如キモノハ世人未ダ多ク聞慣ズ
故ニ獨自一己ハ面目アルヲカバカリ尊キ價值ノアルヲ
ヲ看出ス人ハ甚ダ寡シ然レコニ進マンニハ先ヅ疑問
ヲ入ルヲ以テ初步トナス○人ソノ行狀ノ極善ナラン

ヲ欲スルモノハ、必ズ人互ニ相倣ヒ學ブノ外、自己ニテ一
事ヲモ爲ベカラストハ、思ハザルベシ。マタ凡ソ人、日用倣
生ノ模様、及ビ事務ニ發スル行爲ノ中ニ、己ガ定斷證知ス
ルトコロノモノ、及ビ獨自一己ノ品行ヲ挿リミ入テハ、宜
シカラズト言フ人ハアラザルベシ。サリトテ、一方ノ說ニ
泥ミテ、若人タルモノハ、己ガ世ニ生ル、以前ニ何事モア
ラザルガ如ク、自己ニテツノ生涯ヲ倣ベシトイヒテ、今マ
デ世ニアル倣生ノ模様、及ビ古人ノ行狀ノ既ニ經驗セシ
モノモ、一切擇ビ取ルニ足ラズト思ハム。コレ又謬妄ノ見
ナリ。蓋シ人ハ、少年ノ時ニ、古今人ノ試験シテ眞確ナリト
定ムル說ニ由テ教養セラレ、ツノ利益ヲ受ルコトハ、世人ノ

自由之理第三卷

五

知ルトコロナリ。然レ年既ニ長大ニナリ、才能成熟スル時
ニ至ラバ、前人ノ試験セシモノヲ、吾自己ノ意ニ隨テ解説
シ、コレヲ用フルコトハ、人々固有ノ權ニシテ、當然ノ情事ナ
リ。元來他人ノ傳授スル論說、及ビ他人ノ風俗規矩ハ、大抵
他人ノ經驗シテ証據トナセルモノニシテ、吾ガ自己ニ經
驗セシモノニアラス。故ニコレヲ用ント欲スル人ハ、宜シ
ク書ニ載セタル經驗セシモノハ、中ヨリ己ガ分限ニ應ジ
己ガ品行ニ適スルモノヲ看出スベシ。抑モ前人ノ論說品
行、及ビ風俗規矩ハ、後人ヲシテ遵從セシメント期望セシ
モノナレド、盡クコレニ依從スベカラザルノ理アリ。第一
ニハ、前人及ビ他人ノ試験セシモノ、甚ダ狹隘ナルベシ。又

前人論說
品行風俗
規矩後人
不必遵從
可也

前人ツノ試験セシモノヲ誤テ解説セシモノアルベシ。第
二ニハ。前人及ビ他人ツノ經驗ヲ解説スルヲ謬誤ナキニ
モセヨ。已ニ當ハマラザルモノアルベシ。且風俗規矩ハ。常
例ノ境遇。常例ノ品行ニハ。適當スベケレド。吾ガ境地品行。
モシ。常例ニ合ハストキハ。コレニ適當セザルベシ。第三ニ。
タトヒ風俗規矩。極善ニシテ。又ヨク已ノ性度品行ニ適當
シタリトモ。タゞ風俗規矩ガ如此ナレバ。コレニ遵フトイ
フノミニテハ。人ハ人タル所以ハ。天賦ハ才智ヲ發出シ。長
養スルニ由ナシ。蓋シ人ニハ心靈ノ才智。即チ聰明敏快ニ
シテ。事物ヲ定斷シ。善惡ヲ辨別シ。德行禮儀ノ中意モノヲ
揀取ルノ才能アルヲニシテ。ツノ天賦ノ才能ノ發生スル

自由之理第三卷

心靈之力。
德行之力。
貴于能用
之。

ハ。タゞ事物ヲ比較揀擇スルニ由テ得ラル、ノミ。然ニモ
シ人アリテ何事ヲ爲スニモ。風俗ガ如此ナルガ故ニ。如此
ニ爲ストイヘバ。コノ人ハ。揀擇ヲ爲スナリ。カクノ如クニ
テハ。何事ニテモツノ極善ナルモノヲ想願シ。分別スルヲ
能ハズ。抑モ心靈ノ力。德行ノ力ハ。筋骨ノ力ノ如ク。ソレヲ
シテ益々強クナラシメンニハ。他ナシ。タゞコレヲ用フル
ニ由テ得ラルベシ。然ニタゞ他人ガ。コノ事ヲ爲ニ由テ。我
モ亦コレヲ爲シ。他人ガコレヲ信スルニ由テ。我モ亦コレ
ヲ信スルニテハ。自己ニテ毫モ心智ノ力ヲ用ヒザルナレ
バ。カクテハ心靈ノ才能ツヒニ發生スルヲ得ザルナリ。人
タトヒ何事ニテモ。一ノ意見ヲ有タンニ。ツノ意見ノ根原

人々自己
行狀方法
貴乎自己
揀擇

ヲ。ソノ自己ノ分別ニテ定斷スルコト能ハズシテ。タゞ他人
ノ意見ニ從フノミニテハ。ソノ自己ノ分別。タゞ堅固ナル
ヲ得ル能ハザルノミナラス。益々懦弱ニナルコトナリ。而
人ソノ日用ノ行事ニ於テ。自己ノ情懷。自己ノ品性ニ符合
セザルモノヲ行ナフトキハ。ソノ情懷品性ヲシテ。敏快剛
毅ナラザラシムルノミナラス。コレヲシテ。怠惰魯鈍ナラ
シムルコトナリ。

モシ人アリテ。天下即チ自己生ル。即チ世間ハ人ヲシテ。已
カ倣生涯方法ヲ撰バシメテ。已コレヲ倣ヒ學ブコトナラバ。
猿猴ノ人真似スル技倆アレバ足レリ。ソノ他ノ才能ハ。一
切要須ナラザルベシ。人苟モ自ラ已ガ爲ニ行狀ノ方法ヲ

自由之理第三卷

七

揀バント欲セバ。已ニ備フル諸ノ才能ヲ用ヒザルベカラ
ズ。詳ニコレヲ言バ。目ニ見ルコトハ。觀察ノ才ヲ用ユヘク。預
メ知ルニハ。理論ノ才。判斷ノ才ヲ用ユベク。後日ノ定斷ノ
爲ニ材料ヲ拾ヒ聚ムルニハ。勤敏ノ才ヲ用ユベク。定斷ス
ルコトニハ。精明ノ才ヲ用フベシ。而モモシ既ニ定斷シタラ
ンニハ。コレヲ守ルコト剛毅ニシテ。自ラ已ヲ治ムベシ。蓋シ
人自己ハ定斷。自己ハ情懷ニ合ヘル品行。愈々多クレバ。コ
レ等ハ才能ハ要スベク。用フベキモノ愈々多シ。ソノ多少
ノ分量。適ニ相當ルナリ。抑モ自己ニテコレ等ノ才能ヲ用
ヒズトモ。善道ニ導カレ。惡路ニ入ラザルコトハ。或ハ能シ得
ラルベシ。然ドモ。カクノ如クニテハ。人ト生テ。羣類百物ニ

自由之理第三卷

超過スル所以ノモノイヅクニ在ルヤ。○我等何ナルモノ
ヲ人ガ作り出セシヤト考フベキノミナラズコレヲ作り
出セル人ノ模様ハ何ナルモノゾト察スベキヲ要ス。蓋シ
人ソノ一生ヲ空セズ工夫ヲ出シ造リ成セル華麗完全ナ
ル物多シト雖コレヲ要スルニ最モ靈妙ナルモノハ生
人ニ如モノナシ。今モシ自動ノ機ヲ以テ人形ヲ造リ家屋
ヲ築キ五穀ヲ播種シ戰鬪ヲ作シ訟案ヲ審訊シ寺觀ヲ建
新禱文ヲ唱フル等ノ事ミナ機關ニ由テ爲シ得ラレタラ
ントテモコノ人形ヲ以テ天下ノ開化セル生民ニ換ナバ
ソノ損失イカバカリカ大ナルベシ。人ハ性ハ一模型ニ隨
テ造レル一機關ノ如キモノニアラス。前定ノ規矩ヲ死守
リ人ニシテ樹木ニ如ザルベケンヤ。

人タルモノハ己ガ智慧ヲ練習發出スベシトイヘルヲ又
風俗規矩ニ賢ク從ヒ或ハ風俗規矩ニ賢ク違フハ冥然ト
シテ分曉ナク徒ニ風俗規矩ヲ株守スルヨリハ善トスト
イヘルヲコレ等ハ世人ノ許可スルトコロナルベシ。抑モ
人タルモノ智慧ヲ自己ニ出スベシトイフハ世人コレ
ヲ許セドモソノ己ガ願欲ニ任セ己ガ血氣ヲ激動スルハ
自ラ危險ナル陷阱ニ入ルナリトイヒテコレヲバ許サヌ
ヲナリ然レモ願欲トイヒ激動トイフモノハ大人君子全

氣性之強
者大人居
子必有之

ナルノ一分ニ居ル。大人君子コ法教ノ信心及ビ理義ノ檢束ト同ジク大人君子必スコレヲ具タリ。但シ氣性ノミ甚ダ強クシテ、ツノ他ト鈞合ツカヘガツカストキハ危ニ入ルナリ。蓋シ願欲ノ心強クシテ、天良ノ心弱ケレバ、惡行ニ入ルベシ。故ニ強キ願欲ト弱キ良心トノ間ニ、自然ノ連續セルモノハアラス。今モシ甲ノ人ツノ願欲血氣乙ノ人ヨリ強クシテ、且ツ幾様モアルトイヘバ、タゞ甲ノ人乙ノ人ヨリ多ク人性ノ生疎ナルモノヲ具フルトイフト同ジヤウニ思ヒ、即チ乙ノ人ヨリ惡キモノト思フヲナレド、ツノ實ハ乙ノ人ヨリハ善モノヲ有テルナリ。強キ氣性ハ勢力トイヘル別名ニ過ザルノミ。剛烈ハ惡シキコニモ用ヒラルベシ。

自由之理第三卷

九

然レ、許多ノ善事ハ、剛烈ニ由テ做出サル、コナレバ、怠惰ニシテ痛痒ヲ覺ヘザルニ比スレバ、大ニ愈レリトス。人ノ真率ノ心情ヲ多ク具フルモノハ、極メテ強猛ナル心情ヲ養ヒ成スモノナリ。人ノ氣性アリテ感動シ易ク、活潑ニシテ勢力アルモノハ、修養ノ功ヲ加フレバ、善徳ヲ奮熱ニ愛好シ、己私ヲ嚴肅ニ克治スル人トナルナリ。蓋シコノ性氣アリテ又能ク修養スル人々、寄合ツカヘテソサイテイ仲間トナレバ、ソノ職分ヲ爲シ、邦國ヲ保護スルコトヲ得ルナリ。凡ソ人ツノ願欲ツノ氣勢、自己ヨリ發出スルモノハ、自己ノ本性ヲ具ヘタルモノニシテ、モシ自己ノ修養ニ由テコレヲ擴充シ、甄陶スルトキハ、コノ人ハ、自己ノ品行ヲ有テリトイ

自己之品行

人之無自
已品行者
與蒸氣机
器之運動
無以異

今日之危
害者在于
人民各箇
氣力之不
足

フベシ。マタ凡ツ人ツノ願欲ツノ氣勢自巳ヨリ出ルモノ
ニアラザレバ品行ヲ有タザルモノニシテコノ人ハ蒸氣
ノ機ノ運動スルモノト異ナルコトナシ。今一人アランニ
ツノ願欲氣勢自巳ヨリ發シテ又コク強猛ナレバ必ズ勢
カアル品行ノ顯ハスベシ。抑モ願欲氣勢ノ獨自一己ナル
モノハ勸マスベキニアラズト思フ人ハ必ズ國中
總體ヨリ仲間ト立タルモノニ強キ性質アルヲ要セスト
思フベシ。即チ國中ニ許多ノ品行アル人ヲ含ムトモ別ニ
邦國上進スルコトナク且ツ總體人民ノ勢力多クハ願ハシ
カノヤトイフト同ジ理ニナルナリ。豈ニ誤ラズヤ。

昔時人民各自一己ノ氣勢甚ダ強クシテ仲間會社ニテコ

自由之理第三卷

十

レヲ統治シガタキ情形ナリシコトアリカ。ル時ノ難事ハ
強猛ナル衆心ヲ勸誘シツノ君主ニ忠順ナラシムルコトナ
レバ律法ヲ以テ人民ノ品行マデヲモ統轄スルコト。恰ニ羅
馬法王ノ諸帝王ヲ箝制シ已ガ教戒ニ從ハシムルガ如ク
ナリキ。コノ時ハ政府ニテ人民ヲ結合スルニコレヲ除キ
テ別ニ方法アラザリケリ。然ルニ方今ハ仲間會社ノ權強
ク人民獨自一己ノ權弱クナリタレバ今日世道人心ノ爲
ニ憂フベキ危害ハ人民各箇氣力ノ過甚ナルニアラズシ
テツハ不足ナルニアリ。各自是非ヲ選擇スル心ノ過甚ナ
ルニアラズシテツノ缺少ナルニアリ。昔時天才超絶ナル
人常ニ律法命令ニ順ハズコレニ向テ反逆ヲ為シカバ。

嚴シクコレヲ鎖住スルヲ要シタリシガ。今日ニ至リテハ。情事大ニ變ジ。高下尊卑ヲ論ゼズ。恰モ畏懼スベキ監察御史ノ目ニ見ラル、如クニソノ生涯ヲ做ス一ナリサレバ。他人ニ關係スル一ハ言モサナリ。已一箇ノミニ關係スル一モ自ラ已ニ問テ。我何如ナルモノヲ尚ビ取ベキヤトイハズ。又何者ガ。我が品行ニ合ヒ。我が性情ニ適スルヤトイハズ。又何ナル事ガ。我ニ於テ。極高極善ニシテ。生長發達スベキヤトイハザルナリ。人自ラ已ニ問テ。何ナル者ガ我が居トコロノ地位ニ適當スベキヤトイヒ。又我が如キ身分我が如キ產資ノ人ニテハ。通例何ナル事ヲ做テ宜シカルベキヤトイヒ。又ソノ甚ダ惡キモノニ至リテハ。我ヨリ

自由之理第三卷

一十

人心受軌
不自知

身位高ク境遇善人ハ。通例何ナル事ヲ行ナフヤト問フナリ。蓋シ世俗ノ人。自ラ何ナル事が常例ナルヤ。何ナル事が我が志ノ向トコロニ適スルヤト問ヒ。コノ二者ヲ辨別シテ。サテ常例ニ從フニアラス。已ガ志ノ向トコロナド、イヘル一ニハ。少シモ考ガヘ至ラズ。常例トイヘルモノヲ除クノ外。心ニ一モ存スルモノナシ。コレ人心始ヨリ軌ニ屈服セラレテ。自ラ知ラザルナリ。遊樂ノ事ニ至ルマデモ。先ヅ他人ノ為トコロノモノハ。何ゾト考ヘ。コレニ似合セリ。サレバ。大衆集會ノ處ヲ喜ヒ。通例世人ノ為トコロノ中ヨリ選ビ取ルノミ。趣味ノ獨有特異ナルモノ。及ビ行狀ノ怪異不軌ナルモノハ。コレヲ視ル一罪過ノ如ク。コレヲ避ル

才能萎枯
餓死有_ニ如_ニ
是者

ヲ務トセリ。蓋シカクノ如キ人、自己ノ天性ヲ有_レタザルガ
故ニ、ソノ入_ルハ人タルユ、エ_ンハ才能次第ニ萎枯シ餓死セ
リ。強固ナル心志ヲ有_シテ能ハズ、自己ヨリ産スル歡樂ヲ
享ル_{コト}能ハズ、意見性情ノ全ク自己ヨリ發出スルモノ、ア
ラズ、ア、人生ノ情勢、カクノ如キ_{コト}。豈ニ願ハシキモノト
為_ルヲ得ンヤ。

加爾平_{カールピン}ノ理論ハ、人民各自ニ意見品行ヲ締造選擇スベシ
トイヘル説ト大ニ異ナリ。ソノ理論ニオモヘラク、人ノ罪
過ハ、我見_ミヲ執ルヨリ大ナルハナシ。人生ノ祥善福祉ハ、遜
順_スノ心ヨリ生ゼリ。汝揀擇ノ見ヲ生ズル_{コト}ナカレ。汝職分
外ノ事ヲ爲_スナカレ。コレヲ爲_スハ、罪過ナリ。人ノ性ハ、原來

自由之理第三卷

一十二

敗壞シタルモノナレバ、自_ラソノ本性ヲ滅絶セザレバ、罪
ヲ贖_{アツ}ナフベキ所以ノ道ナシ。凡ソ人ニ存スル才能感覺ノ
類ヲ壓服スルハ、惡事ニ非ズ。人ハ、自己ノ爲_スニ才能ヲ具ヘ
ン_{コト}ヲ求ムベカラズ、タゞ上帝ノ旨ニ凜遵_{ツミミシタガフ}スベシ。ユノ目
的ニアラスシテ、ソノ他ニ才能ヲ用ヒナバ、才能ノナキ方
が善カルベシ。蓋シ加爾平_{カールピン}ノ徒、ソノ説カクノ如シ。ソノ徒
ニ非ルモノト雖_モ、コノ説ニ從フモノ、頗ル多シ。タゞソノ
上帝ノ旨トイヒテ、確實ニ言_ヒ定ムルモノ、加爾平_{カールピン}ノ克治禪
定_{シカニス}ノ嚴密ナルガ如クナラス。故ニソノ説ニ、人ノ願欲ノ中
ニ、上帝ノ許シテ遂_{トゲ}シムルモノアリ。然レドモ、自_ラ意ニ任
セテ、揀擇スベカラズ、規矩ト定メタル律令ヲ蹈行_ミフベシ。

人生宜如
樹木四方
無阻壓

トイヘリ。蓋シコノ說ハ天下ノ情狀ヲシテ同一ナラシメ
ントスルモノニシテ吾理論ト正ニ相反ス。

今時コノ上ニイヘル如キ狹隘ナル理論頗ル行ハレ人ノ
品行ヲ禁壓シ抑住スルヲ善ト思ヘルヨリシテ人性ハ
屈撓約制ノ事ヲ要スコレ造物主ノ旨ナリトイフモノ儘
多シ夫人生ハ樹木ハ自由ニ發達シ四方上下コレヲ阻壓
スルモノナクツハ天然ノ美ヲ全セシハベキモノナルニ
往々人ワガ意ノマヽニコレヲ剪去シツノ樹頭ヲシテ畜
類等ノ形ニ造ル方が更ニ美ト思ヘルハイカニゾヤ然ト
モ人苟モ至善ノ上帝種々ノ才性ヲ以テ人類ニ賦予シ玉
フトイフヲ信ジタランニハツノ才能ヲ培養シ開展ス

自由之理第三卷

十三

ル所以ノ功ヲ盡サルベカラズツノ才能ヲ滅絶シ消散
セシムベカラズ人ハ上帝ニ造ラルモノユエニツノ心
思ノ才行為ノ才快樂ヲ享用スルノ才漸々ニ増添スルト
キハ上帝ヲ料想シ次第ニコレニ附近スルヲ得ベクシテ
上帝ノ心歡喜シ玉コベキナリ。

人ノ萬物ノ靈タルユエニモノハ外貌ノ美ナルニアラ
ズシテ實ニ思想觀ノ尊貴華麗ナルモノアルニ由リコ
レ各箇人民ノ獨自一己ナルモノヲ修養シ各自殊異ナル
モノヲ發達スルニ由テ得ラルベシコレ人民ヲ同一ニセ
ント抑ヘ下ダスニテハ得ラルベカラズ蓋シ獨自一己ノ
品行アルモノハ必ず事為アリ工程アリ人民各自ニ志ス

人民各自
為所志之
事勉所欲
之功

トコロノ事ヲ為シ欲スルトコロノ功ヲ勉ムルニ由テ人
生ノ景象日ニ益々豊富トナリ衆異蹟編トシテ各ソノ美
ヲ呈シ人心欣々トシテ活潑生動シ高尚ノ心地浩然ノ氣
象許多ノ培養ヲ受ケ日ニ上進シテ已ザルヲナリ且ツ人
類ヲ結ビ合スル綱常モ各自一己ノ真面目ナルモノ存ス
ルトキハソノ綱維ノ相繫屬スルモノ強クソノ人種ハ別
テ他ノ人種ヨリ位價尊カルベシ

獨自一己ナルモノ、發現スル分量ニ從ガツテ人ニ存ス
ルトコロノ貴重ナル價值増加セリ人自ラ自己ニ貴重ナ
ルモノ益々加ハレバ利益必ズ他人ニ及ビ他人ニ珍重セ
ラル、益々加フベシ人十分ニ己ニ存スル獨一ノ才性

自由之理第三卷

十四

獨一者爭
進則世道
日進

ヲ竭スモノ愈々多ケレバ總體世上ニ種々ノ生涯ヲ做ス
モノ愈々多カルベシタトヒ甲ノ獨一ノモノ甚ダ強クシ
テ乙ノ獨一ノモノヲ侵佔スレバ甲ヲ抑壓セザルヲ得
ザル如キノ場合アリト雖モ人生ノ上進スル所以ニ於テ
獨一ノモノ互ニ爭ヒ競ヒ進ムハ極善ナル事ナリ抑モ律
法ヲ以テ他人ノ害トナルヲ禁制スルハ他人ヲ善セン
ト欲スル心情ヲ養ヒ長ズルヲナリ然モ他人ノ利害ニ關
係セザルヲニ於テ律法ヲ以テ束縛スルトキハ決シテ善
キ枝葉ヲ生ゼスコレ人民力ヲ出シテコノ束縛ヲ解ニ非
レバ善キ菓實ヲ結ブヲ能ハズモシ然ラズシテ甘心聽從
スレバ全體ノ性靈ヲ昏昧魯鈍ニスルナリサルカラニ公

欲品行才
能之人多
出于世莫
若培養人
民獨自一

已者

道ヲ以テ各人ノ天性ヲ待スル第一要緊ナル方法ハ各異ナル人ヲ許容シテ各異ナル品行ヲ顯シ各異ナル生涯ノ路ニ進マシムルヲナリ古ヨリ何ノ世ニテモ後代ニマデ著稱セラル、モノハコノ寛大ナル處法アリシ時ナリ蓋シ人民ノ中ニ獨自ナルモノ存在スル間ハタトヒ君主特裁ノ霸政ヲ以テコレヲ治ムト雖モ極惡ノ徵候ヲ生ゼス而ノ何ノ政體ニ拘ラズ上帝ノ旨トイヒ君主ノ誥勅トイヒテ人民獨自ナルモノヲ壓壞スルモノハコレヲ名ヅケテ霸政トイフベキナリ

人民獨自一已ナルモノトイフハ品行才能ノ發出スルモノトイフ義ト同一ナリ故ニ善ク發出スル品行才能ア

自由之理第三卷

十五

ル人ノ多ク世ニ出ンヲ欲セバ人民獨自一已ナルモノヲ培養生育スルニ如ハナシ人生ノ景象ヲ極善ノ境地ニ進マシムルモノ孰カコレニ加フルモノアランヤ世道ノ福祥ヲ妨害スルモノ孰カ獨自一已ヲ壓壞スルヨリ甚シキモノアランヤ余既ニコノ事ヲ論ジ畧明了ナルヲ覺ヘタレバ閣筆セント欲ス然ルニ再ヒ思ヘラク人或ハ以上論ズルトコロヲ以テ未ダ足りトセス更ニ一番ノ講解ヲ要スルモノアルベケレバコレニ次デ獨自一已ハ品行才能ヲ發出スル人ハコレヲ發出セザル人ハ為ニ利益トナルヲ説明スベシ庶クハ世ノ自由ノ理ヲ知ズシテコレヲ好マザル人少シク悟ルトコロアリテ他人ノ自由ヲ用

此一段義
理極深

フルヲ妨ケザランヲ。

本有ノ才性ハ、人事上ニ於テ、最モ貴重スベキ元質ナリ。古
ニ在テモ、今日ニ於テモ、斯世ニ真理ノ新ナルモノヲ發明
スル人ナカルベカラズ。昔シ真理ナリト定メタルモノ、
真理ニ非ルヲ看出ス人ナカルベカラズ。又新ナル行
為風俗ヲ始メテ、昔ニ有ザル高明ナル品行ノ模範ヲ立テ、
人世ニ新滋味、新意見ノ善キモノヲ與フル人ナカルベカ
ラズ。蓋シユノ説ハ、苟モ斯世ノ風俗情形、既ニ十分完全ナ
ル境地ニ達シ、コノ上ニマタ進ムベカラズト思ヒ誤ル人
ニアラザレバ、非休スルモノナカルベシ。抑モカクノ如キ
人ノ顯レ出テ、一世ヲ利益センヲ望マバ、天下ノ人ヲ同

自由之理第三卷

十六

造新意見
新品行之
人猶地之
塩

風一俗ニセンヲ務ムルニテハ得ラルベカラズ。コレタ
ゞ人々ヲシテ、自由ニ本有ノ才性ヲ發出セシムルニ由テ
得ラルベシ。試ニ觀ヨ、姓々タル億兆ノ中ニ、自己經練ノ才
識ヲ以テ、新ナル一己ノ品行ヲ造り出スモノ、幾何ゾヤ。ソ
ノ行為モシ、他人ニ用ヒラレハ、國立ノ規法ヲシテ、更ニ一
層ノ善美ヲ進メシムベシ。カクノ如キノ人、幾何ゾヤ。ソノ
數、甚ダ少ナキナリ。然リト雖、モコノ少數ノ人ハ、地ノ鹽ナ
リ。コノ人ナカリセバ、人世ハ死水ノ池ノ如クナリシナル
ベシ。蓋シカクノ如キ人ハ、古ニ有ザル善事ヲ一世ニ施コ
スノミナラズ、既ニ有シ人世ノ善事ヲ保存シテ失ハザル
ナリ。試ニ思ヘ、モシ新ナル事、一モ世ニ顯ハル、コナカラ

ンニハ。人ノ靈智ノ性ヲ具フルモノ。イヅクニアルヤ。タゞ
故事ヲ襲^{オサ}ヒ陳迹ヲ蹈ムノミナラバ。人ノ畜類ニ異ナルモ
ノイヅクニアルヤ。人ト生レテ畜類ニ同ジキヲ忘ル、
道理トハ言ガタクレド。大抵皆然ルハイカニヅヤ。蓋シ總
體世人ノ趣向^{オモセ}ヲ觀ルニ。人ノ才智ヲ廢滅シテ。タゞ機械ノ
無心ニ動クガ如クナラシムルヲ善事ト信ジ。慣習トナリ
タリ。サルカラニ。若シ新事業ヲ創メ。新品行ヲ造ル人。相繼^ヒ
デ挺出シ。世俗ノ慣習ヲ破ルニアラザレバ。天下タゞ流傳
ノ古事ヲ守ル一塊ノ死物トナルベシ。カクノ如キ情形ニ
テハ。モシ眞實ニ生活スル事物アリテ襲ヒ來ラバ。極小ノ
攻撃ト雖^レモ。コレニ抵抗スルヲ能ハズ。開化上新ノ事モ。死

自由之理第三卷

十七

英才之人。
非自由之
地。不能生

滅ニ至ルベシ。抑モ英才ノ人ハ。古來甚ダ少シ。コノ人ヲ生
ゼシメント欲セバ。先ヅツノ土地ヲ養ヒ。好セザルベカラ
ズ。英才ノ人ハ。自由ノ空氣アル土地ニ非レバ。自由ニ呼吸
シテ生活スルヲ能ハズ。英才ノ人ノ。常人ニ異ナル所以ハ。
他ナシ。獨自一己ノモノヲ具ヘタリ。コノ故ニ。尋常模型ノ
中ニ入り。自ラ壓小シテコレニ合フヲ能ハズ。蓋シ所謂模
型ハ。人民會社^{即チ}ニテ備ヘ設ケ。カクノ如キ人ノ自己ノ
品行ヲ造リ出スヲ防グ所以ノモノナリ。コノ人モシ怯
心ニシテ。ツノ模型ノ中ニ入り。自己ノ才智ヲ舒展セザレ
バ。人民會社ノ意ニ叶フベケレ^レ。ツノ實ハ。人民會社ニ於
テ。コノ人ニ賴リ。別ニ美善ナルモノヲ得ズシテ。畢竟政府。

ノ損ナリコノ人モシ剛膽ニシテ風俗習慣ノ桎梏ヲ破ル
トキハ會社ニテコノ人ヲ尋常模倣ノ中ニ入ル能ハザル
ニ由リ睨ミテ正鵠トナシ目ヅケテ放恣トイヒ定規ニ違
トイヒテ嚴シク他人ノ鑑戒トスルナリ譬ヘバナイアガラ
瀑ノ雄偉奔放ナルヲ患ヒワレヲシテ和蘭水道ノ平涓ナ
ルガ如クナラシメント欲スルニ似タリ誤レリトイフベ
シ。

我カクノ如クカヲ用ヒテ英才ノ人ノ要須ナルヲ及ビコ
ノ人ヲシテソノ心思ソノ行為ヲ自由ニ發出セシムベキ
ヲ論ズル所以ハ世人コノ道理ヲ駁スルモノハ無ケレ
凡ソノ實ハ全クコレニ著意セザルガ為ニコレヲ説キ喻

自由之理第三卷

十八

サント欲スルナリ蓋シ世人タゞ人ヲ感動スル詩歌ヲ作
リ絶妙ナル繪画ヲ造ル如キヲ以テ英才ト思ヘリ元來
英才トイヘル意義ハ人ノ未ダ思ハザルヲ思ヒ人ノ未
ダ為ザルヲ為ス即チ創造ノ心思創造ノ品行アルモノ
ヲ指セルナリ然ルニカクノ如キ人ハ世ニ欠タリトモ善
モノト思フヲ尋常世人ノ習ナリコレサモアリヌベシ創
造ノ事ハ創造スル人ニ非レバ知ル能ハズ創造スル能ザ
ル人ノ心ニハ創造ノ用アルヲ悟ル能ハズ元來世人ノ
眼力到ルヲナレバ創造ニハアラザルナリ抑モ創造ノ事
一世ノ為ニ第一ノ利益トナルモノハ何ゾトイフニ世人
ノ眼目ヲ開クニ在リ世人能ク眼目ヲ開キタランニハ自

凡世所有
善事皆創
造者所生
之果實也

ヲ創造ノ人トナルコトモ。或ハ得ラルベシ。夫レ創造スル人
ノ貴^キコトヲ知^ラント欲セバ。試ニ思ヘ。今日天下ニアリトアラ
ユル事物。モシ始メテコレヲ為ス人有^ラザリシナラバ。一モ
顯ハレ出ザルベシ。凡ソ世ニアルトコロノ善事ハ。皆創造
者ノ生ズル菓實ナリ。夫レ既ニ創造者已事ノ成效ヲ知^リタ
ランニハ。今日ノ世間。ナホ未ダ十分完全ナラス。至善ノ境
地ニ達セザルユエ。後來創造者ノ陸續トシテ。世ニ生レ出
ルコトノ缺ベカラザルヲ知^ルベシ。創造者ノ必要ナルヲ深^ク知
リタランニハ。世間事物ノ未ダ備具セザルモノ限ナク。吾^ガ
輩知見ノ至ルトコロ甚ダ少ナキヲ認^ムベキナリ。

世間ニテ上智ノ士ヲ重ンズトハイヒナガラ。中等ノ才性

自由之理第三卷

十九

ノ人ニ事務ノ權勢ヲ界^{アタ}フル情狀ニテハ。獨自一已トイヘ
ルモノハ。羣衆ノ中ニ汨没^{ウツ}シ失^セテ見エヌコトナレリ。今日
ノ天下ハ。衆心公論コレヲ管治スナド、イフコトナレド。コ
レヲ要スルニ中等ナル衆人ノ性情志意ノ向フトコロニ。
權勢アリテ。政府ハコレヲ道達スルノ具トナレルノミ。所^ト
謂^フ衆心公論ナルモノハ。ソノ說ヲ教會ノ尊牧師ヨリ得ル
ニアラス。國政ニ任ズル人ヨリ得ルニアラス。高名ナル人
ヨリ得ルニ非ズ。書籍ヨリ得ルニアラス。尋常庸衆ノ人見
識高カラザルモノ。新聞紙中ニ言ヒ顯ハスモノナリ。カク
ノ如ク。人心ノ卑下ナルモノ。今日ニ在テ公論トナレルハ。
豈ニ怪異スベキ事ナラスヤ。蓋シ百姓政治ニモセヨ。諸侯

人民無私
自一己之
智識無私
自一己之
品行無私
世之患也

政治ニモセヨ。ソノ律法條例。ソノ意見議論。中等才性ノ人ヨリ出ルニテハ。決シテ中等ノ政府タルヲ免カル。ソノ能ハズ。苟モ一人或ハ數人。天資聰明。學問超卓ナルモノアリテ。許多ノ權勢アル人。コレニ導ビカレ。コレニ感化セラル。ニ非レバ。高等ナル政府トナルヲ得ザルナリ。凡ソ聰明絶倫ノ事ト稱セラル。モノ。卓犖高大ノ業ト稱セラル。モノト雖モ。ソノ最初ハ。單獨一箇ノ人。コレカ曰ク。開クニ。アラザルモノナシ。コレヲ古今ニ徵スルニ。皆然ラザルモノナシ。抑モ今世ノ患ハ。人民ニ獨自一己ノ智識。獨自一己ノ品行ナルモノアラザルニ在リ。他時ニ在テハ。人民特異ノ行ノミニテハ。利益ヲ世ニ予ヘズ。必ズ良善ノ行アリテ。

自由之理第三卷

二十

コレニ伴ハザルベカラズ。然ルニ。今世ニアリテハ。タゞ人民膝ヲ屈シテ風俗規矩ニ從フヲ嫌フモノアルノミニテモ。早ク已ニ世ノ利益トナルヲナリ。故ニ若シ格外非常ノ行為アル人ノアランニハ。タゞコレヲ恐嚇シ警戒セザルノミナラズ。宜シクソノ羣衆ニ同ジカラザルモノヲ勸勵鼓舞スベキナリ。蓋シ一個ノ意見ヲ以テ。人民ヲ強迫スルノ善ト思フ人ハ。格外非常ノ行為ヲ斥罵スルヲ故ニ。コノ意見ノ束縛ヲ破ランガ為ニ。人民格外非常ノ行アランコソ望マシケレ。古ヨリ今ニ至ルマデ。何ノ地方ノ差別ナク。人民ニ品行ノ勢力多キトキハ。特異乖僻ノ行為多クアルヲナリ。邦國總體ノ中ニ。怪異度外ノ行為。愈々多ケレバ。

不答風俗
之事宜有
自由之權

才能力量。及ビ德善ノ勇氣愈々多ク。國中ニ含有スルナリ。
今世乖僻非常ノ品行アル人少ナキハ。今日ニ在^リテ怕^カルベ
キノ弊害ナリ。

風俗ニ合ハザル事ニ自由ノ免許ヲ與フルノ必要ナル所
以ハ。他時^ノ事。或ハ化シテ風俗トナル^ヲアルベキ故ナ
ル^ヲ。上ニ既ニ論ゼリ。然レ^モ。獨自一己ニシテ他人ニ由^ラ
ザルノ行為。及ビ風俗ヲ顧ミザルノ行為アラマホシキ所
以ハ。今マテノ風俗ヨリ更ニ善キ模範出^ツベケレバ。コレヲ
重ンズベシトイフノミニ非ズ。マタ心才卓越ナル人。自己
ノ便利ニ従ガヒ。自己ノ生涯ヲ倣^ナン^ヲ求メテ當然ナリ
トイフノミニ非ズ。凡ソ五體ヲ具ヘタル人ハ。各々一箇獨

自由之理第三卷

二二

人性異于
羊

有ハ行為模範アリテ然ルベキ理ナリ。若シ天下無數ノ人
ハ一箇人模範。或ハ少數ノ模範ヲ師法トナスベシトイフ
ハ。道理ニ非ズ。譬ヘバ。コヽニ頗ブル經驗シテ事理ニ通ズ
ル人ノアチニ。ソノ人。自己ニ模範ヲ造リ出^ダセバ。ソノ模
範。ソノ身ニ合ヘル^ヲ。極善ナルベシ。コレ模範ノ極善ナル
ニ非ズ。自己ノ本性ヨリ出^ルガ故ニ。極善ナルナリ。人ノ性
ハ。羊ノ如キモノニ非ズ。羊トイヘ^モ。區別シガタキホドニ
相似ルモノニ非ズ。夫人。一個ノ衣。一對ノ鞋ヲ買ハント欲
スルスラ。ソノ身材兩足ヲ量^ハリテ製セシムルニ非レバ。善
ク適當スルモノヲ得ル^ヲ能ハズ。若シ然ラザレバ。遍^クク商
人ノ庫藏ヲ搜^サリテ選^ズビ出スニ非レバ。得ラルヘカラズ。況

心
智
既
異
教
訓
亦
宜
不
同

ンヤ人ノ生涯ヲ倣ノ模範ニ於テソノ已ニ適スルモノヲ
揀ビ取ル。衣服ヨリ易カラシヤ。外ニシテ形體内ニシテ
心神互ニ相似ルガ如クニシテ。其實同ジカラザル。豈ニ
タゞ足ノ人々異ニシテ他人ノ鞋已ニ合ザルガ如キノミ
ナランヤ。且ツ人ニハ日用服食等ソノ好ムトコロノ趣味
各異ナルト云。ヲ知ルノミニテモソレヲシテ盡ク一模
型ノ中ニ入り壓搾シテコレヲ同ジウセントスルハ道理
ニ合ハヌヲ知ルニ足ルベシ。然レコレ猶ソノ小々ナルモ
ノノミ。心智ノ發生スル所以ニ至リテハ種々ノ人種々殊
異ナル情形ナカルベカラズ。心智ノ發生スル情形既ニ異
ナレハ同一ノ教訓ヲ以テコレヲ均齊ニスベカラズ。若シ

自由之理第三卷

二二

強テコレヲ均齊ニセントスレバ。必ズソノ健旺ナル精神
ヲ害スルニ至ルベシ。夫レ百種ノ草木ソノ性質ミナ同ジ
カラズ。各々産スルトコロノ種々ノ天氣水土ト相得テ發
生セリ。同一ノ天氣水土ナホ百種ノ草木ヲ長養スルヲ能
ハズ。況ンヤ同一ノ教訓何ゾ各種ノ人性ニ適センヤ。試ニ
看ヨ。甲ノ人ニ補助トナリテソノ性質ヲ培養シソレヲシ
テ益々高貴ナラシムル所以ノ物事。乙ノ人コレヲ用レバ。
タゞ資益トナラザルノミナラス却テ妨礙トナルヲアリ。
又乙ノ人ノ生涯ヲ倣ハ所以ノ方法ソノ身心ニ快適シソ
ノ才氣ヲ動シソノ行事ヲシテ循序アラシムルモノ。甲ノ
人コレヲ用レバ。或ハ反ツテ困難ヲ覺ヘソノ進脩ヲ壓壞

スルコトナルアリ。蓋シ人、身體ノ作用、徳性ノ發動、互ニ相
同シカラズ。即チ苦樂ノ源、相異ナルコトナレハ、生涯ヲ做ス
所以ノ方法ニ至リテ、亦タ種々ノ異アラザルベカラズ。各
ソノ性ニ適スルモノアラザルベカラズ。モシ然ラズシテ、
コレヲ限ルニ、一箇或ハ少數ノ方法ヲ以テセバ、人民ソノ
福分ヲ享ル能ハズ。天性ノ心智、天性ノ身材、各自然ノ美ヲ
發出スル能ハザルナリ。然ルニ、今世總體ノ論ニシテハ、人
ノ日用服食、嗜好趣味ニ於ル、大抵衆人ノ同シク為ルトコ
ロヲ為スヲ許スニ止マリ。其他ニ及ブヲ許ササルハ、イカ
ニソヤ。抑モ舟ヲ擢シ、烟ヲ吸ヒ、音樂ヲ弄シ、角力ヲ操習シ、
奕棋ノ圍ミ、紙牌ヲ闘ハシ、書籍ヲ讀ム、凡ソカクノ如キ事

自由之理第三卷

ハ、縦ヒ人コレヲ嗜ムトモ、コレヲ嫌フトモ、世上ニテ誰モ
コレヲ責尤ムルモノナシ。コレ他ナシ。コレ等ヲ嗜ム人モ、
多ク、嫌フ人モ多ク、雙方トモニ滅絶スル能ハザルニ由リ、
コレヲ寛許スルナリ。サルカラニ、モシ一人アリテ、諸人ノ
為ザルコトヲ為シ、或ハ諸人ノ為スコトヲ為サヌ時ハ、禮儀ニ
背キ、重罪ヲ犯セシガ如クニ、世人コレヲ指目シ、或ハタゞ
誹謗スルノミナラズ、加ルニ發狂ノ罪ヲ以テシ、ソノ産業
ヲ奪ヒ、コレヲソノ親戚ニ與フルニ至レリ。

當時公論ノ向フトコロヲ觀ルニ、獨自一己ノ標異ナルモ
ノアレバ、コレヲ許容セザル情狀ナリ。其故何ニトナレバ、
大抵世上ノ人才、智中等ニ踰ザルノミナラズ、心ノ癖向ス

一定之規
矩不可治
衆人之身
心

ルトコロ、亦尋常ノ外ニ出ズ。自己ニ熱愛スルハ滋味ナク、
甚ダ欲スル願望ナク、淡々泊々、悠々蕩々タル故ニ、滋味濃
ク願望ノ強キ人ノ情ヲ解スル能ハズシテ、タゞ放恣猖狂
ナリト思ヒ、常ニコレヲ輕蔑スルヲナリ。今日カクノ如ク
人心衰弱シテ振ハザルヲユエニ、仁人君子ノ一世ヲ利セ
ント欲スルモノハ、德行禮儀ノ事ヲ整修セザルベカラズ
ト思ヒ、務メテコノ事ニ任ゼリ。然ドモ、當時仁人君子ノ著
眼スルトコロ、獨自一己ノ品行アル人ヲ振興スルヲニ非
ズシテ、反ツテ邦國總體ノ爲ニ品行ノ模型ヲ定メ、立テ法
度ト爲シ、人民ヲシテコレニ照依遵從セシメントヲ務メト
セリ。我ハオモヘラク、カクノ如キ法度ハ、決シテ望マシキ

自由之理第三卷

二五四

「ニ非ズ、明言ニモセヨ、默許ニモセヨ、一定ノ規矩トイフ
ハ、人ノ身心ヲ治ムル上ニ用ユベキモノニ非ズ、且ツ品
行ノ師法トスベキモノヲ立ルハ、人ヲシテ著見スベキ
品行ナク盡ク皆同一ナラシメント欲スルナリ、恰モ支那
ニテ女子ノ足ヲ緊シク束子、ソレヲ縮小ニセシムルガ如
ク、人性ノ高ク常等ヨリ凸出スルモノヲ壓住シ、特異ノ行
ヲ顯ハスモノヲ管束シ、尋常一樣ノ人トナラシメントス
ルナリ。ソノ生人自然ノ天性ヲ殘害スル所以ノモノ、豈ニ
小々ナランヤ、

當時允許シテ行フトコロノ法則ハ、人民ノ上等ナルモノ
ヲ除キ去リ、人民ノ下等ナルモノヲ造リ出スモノナリ、即

チ另開生面ノ人ヲ滅絶シテ、依樣畫葫蘆ノ人ヲ生産スル
モノナリ。夫人ハ自ラ知ルノ本心ニ原ヅキ、健旺ノ道理、強
猛ノ志意ニ導ビカレテ、絶大ノ勢力ヲ發出スベキニカク
ノ如ク、法則ヲ設ケ、人ヲシテコレニ遵依セシムルヲハ、ソ
ノ結果成就スルトコロノモノ、タゞ外面ノ行狀齊一ナル
ノミニシテ、内ニ心志ノ力、道理ノ力、毫モ有ザルヲトナル
ナリ。英國ニテ大事ヲ成就スル剛毅ノ品行アル人、タゞ傳
記ニ見ユルノミトナリテ、今世ニ見エス、工商ノ事務ニハ、
人民、尙多ノ精力ヲ費ヤシ用ルヲ甚ダ大ナレド、コレ等ヲ
除クノ外、癖好シテカヲ用フル事、至テ少ナシ。英國ノ大ナ
ル所以ノモノ、今ハ總體聯合シタル上ニアルノミニシテ、
自由之理第三卷

各々一己ノ上ニテハ甚ダ小ナリ、且ツ今世ノ教法、禮儀ノ
事ヲ以テ已ガ任トスル仁者ト雖モ、タゞ人民ヲ一致シテ
盛大ニ見ユルヲ以テ足リト爲シ、ソノ他ニ及バズ。然モ英
國ヲシテ、盛大ノ邦トナラシメタルモノハ、カクノ如キ一
流ノ人ニ非ズ。今日衰運ニ向フヲ防ガンニハ、實ニ別種一
流ノ人ヲ要ス。

コヽニ人心世道ノ上進スルヲ障礙スルモノアリ、即チ風
俗規矩ノ威權又曰暴威ナリ。風俗規矩ノ威權トイフヲハ、人民
今マデ耳目ニ慣タルモノヲ善ト思ヒ、耳目ニ慣レザルモ
ノヲ惡ト思フモノ、心中ニ居處ヲ占メ、牢固ニシテ拔クベ
カラザルモノヲ言ナリ。コヽ、風俗規矩ノ暴威ニ抗敵シ、今

自由之精神

マデノ風俗規矩ヨリハ更ニ善キモノヲ行ヒ出サント常々ニ志望スルヲ自由ノ精神トイフ。或ハマタ修善スルノ精神トイフ。然レデ修善スルノ精神ハ修善スルノ事ヲ欲セザル人民ノ上ニモ強テコレヲ施サントスレバナリ。自由ノ精神ハカクノ如ク人民ヲ強ルヲ防禦スル間ハ暫時修善スル精神ノ敵ト一味シコレヲ助クルヲアリコレヲ要スルニ修善スル事ノ根源ト爲リ。終古涸竭セザルモノハタゞ自由ノ精神ノミ。蓋シ自由ヨリシテ獨自一己ノ自由ヲ造リ出サル。獨自一己ノモノ多クアルトキハ自主ノ自由ヲ出ルトコロノ源。即チ修善シ日ニ新ニスル事ノ由テ出ルトコロノ源國中ニ多ク有リナリ。

妙論確論

自由之理第三卷

二百六

東洋諸國以風俗規矩爲最後斷案

自由ヲ好ムモノモ修善日進ヲ好ムモノモソノ狀異ナリト雖モ均シク皆世道ノ上進ニ着眼スルモノニシテ風俗規矩ノ權柄トハ相容ザルノ仇敵ナリ。蓋シ風俗規矩ノ軛ヲ厭フテコレヲ脱センヲ務トヒリ。ソノ風俗規矩ト自由修善トコノ二者ノ争ハ人世ノ史録ニ於テ最モ要領ニシテ眼目ノ着クベキトコロナリ。サレドモ全世界ノ大半コノ争アリシ史録アラズ。何ニトナレバ東洋諸國推並テ風俗規矩ノ威權十分ニ成就シ自由トイヒ修善スルトイフヲ知ラズコレ等ノ國ニ於テ萬事ニ付テ風俗規矩ヲ以テ最後ノ斷案トナス。風俗規矩ニ合ヘルヲ公正トイヒ義理トイフ。風俗規矩ニ合ハザレバ公正ナラズトイヒ義

理ニ悖ルトイフ。故ニ、ソノ人民、風俗規矩トダニイヘバ、敢
テコレニ抗違スルヲ欲セズ。タゞ暴虐ノ君主、權勢ヲ逞タカマシウ
スル時ニ、人民コレニ抗逆スルヲ稀ニ有ルノミ。蓋シコレ
等ノ國ト雖モ、昔シ創造者出テ、文字ヲ製シ、~~許多~~人生ノ藝
業ヲ發明シ、嘗テ雄大ノ國ト、天下ニ稱セラル。然ルニ、今日
ハ何如ニゾトイフニ、他邦ノ屬國トナレリ。コレヲ征服ス
ル他邦ノ先祖ハ、樹林ノ中ニ遊徙シ、定所アラザリシ時ニ、
ソノ征服セラレシ國ノ先祖ハ、早ク已ニ高大ナル宮殿、華
麗ナル寺觀ヲ有テリ。カクマデ開化シタル情勢ナリシガ、
風俗規矩ヲ以テ、人民ヲ治ムルハ、ミニテ、甚ダ自由ハ理、修
善スルハ法ニ合ハザリケリ。サルカラニ、ソノ人民、一時開

自由之理第三卷

二十七

化シタルノミニテ、ソノ後止リテ復上進セザルヲトハナ
レリ。何ノ時ニ止リシヤ。人民獨自一己ノモノ無ナリ。盡ク
皆同様トナリシ時ヨリ、開化ノ進歩止タリ。吾思フニ、歐羅
巴諸國ニテ、風俗規矩モシ威權ヲ握ルヲアリモ、東洋ノ國
ノ上進セズシテ立止マル情勢トハ、全ク同ジカラザルベ
シ。何ニトナレバ、奇異非常ヲ禁ズト雖モ、自然ハ改變ヲ妨
グルヲ爲ス。吾輩今日ノ人ハ、吾輩先祖ノ定ムル風俗規
矩ヲ廢棄シテ用ヒズ。粗糙ヨリシテ美麗ニ移リ、不便利ヨ
リシテ便利ニ趨ムキ。ソノ改變スルニ隨ガヒ、次第ニ上進
ス。一層ノ改變アレバ、必ズ一層ノ進歩アリ。故ニ百工器具
ノ類、常ニ發明ノ事アリテ、新者故ニ代リ。善者ハ更ニ善者

微妙之論
與庸俗之
見正相反

東西一轍
古今同嘆

ニ讓ル。國政ノ事。教育ノ事。德行ノ教ニ於テモ。熱心ニ修善シ。日ニ新ニスルヲ務トセリ。フレノミナラス。我輩自ラ譽テ修善シ。日ニ進ム人民ナリトイフヲナリ。然ルニ。獨自一己ノ品行ヲ嫌ヒ。コレヲ攻撃スルハ。何事ゾヤ。畢竟日ニ進ンデ已ザルノ人民トナルヲ得タル所以ハ。獨自一己ナル者。即チ殊異非常ナル者アルニ由ルヲナルニ。コヽニ眼ノ着カヌハ。何事ゾヤ。蓋シ甲ノ人ノ。乙ノ人ト互ニ相似ザルヲハ。第一ニ各自己ノ模様ノ不十分ナルヲ知リ。他人ノ我ニ勝ル。一ヲ知リ。雙方ノ進益ヲ合シテ。各今マデニナキ善キ品行ヲ造リ出スヲナリ。サレバ。ソノ相似ズ同ジカラズ。獨自一己ナルトコロニ。日進ノ益アルヲナリ。然ル

自由之理第三卷

二十八

ニコレヲバ忘レテ。風俗規矩ヲ以テ。衆人ヲ盡ク同一様ニ爲ント企ツルヲ。豈ニ驚キ怪ムベカラズヤ。蓋ソ支那ヲ以テ殷鑑トナサミルヤ。支那ハ。往古幸ニ衆聖人生レ。及ビ理學者出テ。風俗規矩ノ善モノヲ製作シ。才能アリ智識アル邦ト。早ニ著稱セラレ。ソノ聖人及ビ理學者ハ。今日文明ナル歐羅巴人ト雖モ。或ル限界マデソノ稱號ヲ奪ハズ。衆人ノ心ニ智慧ヲ印識スル極善ナル器具。即チ文字書籍。古代ヨリ有ヲ以テ特ニ顯ハレ。讀書學問スル人ハ。尊貴ノ位ニ外リ。要重ノ任ニ當ルヲ失ハズ。カクノ如ク。早ニ開化シタル人民ナレバ。人生ノ事ヲ修善シ。日ニ進ムベキ奧秘ヲ發明シ。世界萬國ノ魁首トナルベキハ。必然ノ勢ナルベキニ。

數千年同
一情形毫
無進步

獨自一已
者各箇殊異
此二者文
明開化之
源

案ノ外ニコレヲ反シテ支那ノ人民進マズ遷ラザルモノ
トナリタリ數千年以來同様ナル情形ニシテ立止リ毫モ
上進スルヲナシ縱ヒ今ヨリ以後修善スルヲアリト自己
ニテハ能ハズ外國人ニ由リテ進ミ修ムルヲ得ベキノミ抑
モ今日支那ノ人民數千年ノ昔ニ異ナラス進歩ナクシテ
立止リシ所以ハ何ニ由ルヤト察スベシコレ他ナシ同一
ノ訓護同一ノ規矩ヲ以テ萬民ノ心志舉動ヲ悉皆一樣ニ
為サントヲ務メシカバツハ事結果成就シテ進歩セザル
人民トハナリタルナリ予尤モ懼ル英國ノ仁人往々人民
ノ心志言行ヲ同一ニセンヲ務メ當時ノ衆論マタ教養
ノ事國政ノ事ヲ均シク一樣ニセント思フヲ蓋シ今日

自由之理第三卷

二十九

仁人ノ説衆論ノ向フトコロハ未ダ成就セザル支那ノ姿
ナリサルカラニ獨自一己ノモノ各箇殊異ナルモノハ世
道上進ノ爲ニ必要ニシテ缺クベカラザルヲ確實ニ説
キ明シ衆論ノ軛ヲ破リ得ルニ非レバ歐羅巴自ラ高等ナ
ル人民ト稱シ耶蘇教ヲ修ムトイヒナカラ別ニ一箇ノ支
那ト成ラント企ツルナリ豈ニ誤ラスヤ

歐羅巴ヲ今日マデ救ヒテ支那ノ如キ厄運ヲ受ザラシメ
ザリシハ何物ゾヤ歐羅巴ヲシテ修善シ日ニ新ニスルノ
邦トナラシメテ進歩ナキ人類トナラシメザリシハ何ニ
物ゾヤコレ別ニ勝レタル原因ハ見ルベカラザレドモ效
驗トシテ發見シタルモノハ歐羅巴ノ人民ニ奇異非常ナ

ル種々ノ品行アリ。奇異非常ナル種々ノ教養アリシナリ。
コレ即チ歐羅巴^{モロッパ}ヲ修善上進ノ邦トナラシメタルモノナ
リ。或ハコノ一個ノ人。彼ノ一個ノ人ト。甚ダ相似ズ。或ハコ
ノ一種類ト。彼ノ一種類ト。甚ダ相似ズ。或ハコノ一郡ト。彼
ノ一郡ト。甚ダ相似ズ。ツノ相似ザルヨリシテ。各々貴ブベ
キ善事ニ進ミ。人生種々。各異ナル門徑ヲ思ヒ。出シ。造リ。出
シタリ。抑モ何ノ時代ニテモ。各々相異ナル門徑ヲ行ク人ハ。
相互ヒニ容忍セズ。天下ノ人ヲ強テ盡ク自己ノ行クトコ
ロノ道ヲ行步セシメン^レヲ欲シ。コレヲ以テ極善極美ノ
事ト思ヒ。カク爲得ン^レヲ志トセリ。サルカラニ。他人ヨリ
發出スル已ニ異ナルモノヲ。相互ニ攔阻スル^{サマタタ}ヲ務メシ

自由之理第三卷

三十

ガ。各ツノ念願ノ如ク。自己ノ道ヲ。天下一般ノ道トナス。永
久ノ堅基ヲ建ル^レヲ成就セザリケリ。然ルニカ。ル事ノ
成就セザリシハ。幸ナリシ^レニテ。各々此ヨリハ。彼ニ進善ノ
事ヲ予ヘ。彼ヨリハ。此ニ進善ノ事ヲ授タリ。ツノ一時ハ。各
々餘儀ナキ情狀アリシモ。ソノ實ハ。互ニ相資益セシ^レナ
リキ。余考ニテハ。歐羅巴^{モロッパ}ノ修善シ日ニ新ナル國トナレル
ヲ。及ビ數多ノ事物學問藝術等ノ發出シタル國トナル^レ
ハ。全ク許多ノ門徑アリ。各思ヒ思ヒナル生涯ハ。路程ヲ行
シニ頼レリ。然ルニコノ許多ノ門路アルモノ。甚ダ減ジ。ユ
レヨリ得ルトコロノ利益甚ダ少キ^ナトナリタリ。大ニ支
那ニテ天下ノ人民ヲ同一ニ爲^レヲ務ムル意見ニ向ヒタ

人類不互
相似者智
識才能之
各自發出
者也所以
可貴

リ。豈ニ懼ルベカラズヤ。德ドートク多克グアイル未爾ノ最後ニ著ハセル有
用ナル書ノ中ニ。オモヘラク。今法國ノ人互ヒニ相似ヒル。前
時ニ比スレバ甚シキヲ言ヒタリ。余思フニ。今日英國ノ人
民亦然リ。互ヒニ相似ヒル。前時ニ比スレバ。オモカタナラズ。
抑モコノ篇首ニ引タル日耳曼ジールマンノウイルウルルルホホンンホルドホルドトノ
説ニ。人類ノ智識才能ヲ發出センガ爲タメニ緊要ナル二個ノ
事ヲ論ジタリシ。ハ。即チ人類ヲシテ相互ヒニ似ザラシメ
ン。ヲ以テ。緊要トナセルモノナリ。ソノ人類ヲシテ。各々
ノ智識才能ヲ竭セバ。各々相似ヒザルモノ出來ヌベシ。ソノ
各相似ヒザルモノコソ。ソノ自己ヒノ真面目マカナレ。カク互ヒニ相
似ザラシメント欲セバ。第一ニ自由ノ權。第二ニ身分地位。

自由之理第三卷

ノ千殊萬不同アルベキ。即チ思ヒヒノ生涯ヲ做ス。ナリ。コノ説ヲ以テ。英國今日ノ情狀ヲ察スルニ。コノ第二
ノ緊要ナルモノ。日々ニ減ヒル。即チ人民ノ身分地位ノ種
類ノ數。日々ニ減少セリ。コレ何ナニノ故ゾト察スルニ。昔ハ各
異ノ品位等級アリ。各異ノ鄰里鄉黨アリ。各異ノ商賈アリ。
種々ノ術業アリテ。人民カクノ如キ情形ニ圍繞セラレ。種
々ノ世界ヲ爲タル中ニ生長シタルガ故ニ。種々ノ黨類。種
々ハ獨自一己ハ品行ヲ鎔鑄甄陶セシナリ。今日ニ至リテ
ハ。人民同様ナル書ヲ讀ミ。同様ナル事ヲ聽聞シ。同様ナル
事ヲ觀覽シ。同様ナル場所ニ往キ。同様ナル所ニ希望ノ心。
恐懼ノ心ヲ向ケ注ギ。同様ナル權利ヲ有チ。同様ナル自由

ヲ有テリ。今残り存スル身分地位ノ殊異ナルモノ。多ケレ
モ廢滅シタル身分地位ノ殊異ナルモノニ比スレバ。甚ダ
少キコトナリ。ツレノミナラズ。同様ナラシムル進ミテナ
ルハ。凡ソ國政ノ變革ニテ。卑者ヲシテ高カラシメ。高者
ヲシテ卑カラシムルガ如キモノ。即チ人民ヲシテ同様ナ
ラシムルニ進メタルナリ。凡ソ教養ノ事ニテ。人民ヲシ
テ。尋常一様ノ感化ヲ被ラシメ。總體同様ノ意見行狀ノ門
路ニ入シムルガ如キモノ。即チ人民ヲシテ同様ナラシム
ルニ進メタルナリ。凡ソ火車火船電信等。開化修善ノ事
ニテ。遠方ノ人民ヲシテ。相互ニ交通往來シ。及ビ自在ニ居
處ヲ轉移スルヲ得セシムルガ如キモノ。即チ人民ヲ同様

自由之理第三卷

三三二

衆論公論
今猶占上
流

ナラシムルニ進メタルナリ。凡ソ交易賣買。器械製造。日
増月盛ノ事ニテ。人民ヲシテ。居家日用ノ事。便利ニ生活ス
ルヲ得。好情形ヲ得セシメ。大事大利ヲ圖謀シ。俄ニ發達セ
ント欲スルニ。總體人民歸向シ。爭鬪スルニナリシ如
キモノ。即チ人民ヲシテ同様ナラシムルニ進メタルナ
リ。然レ以上諸事ニ踰テ人民ヲシテ同様ナラシメタルニ
最モカアルモノハ。英國并ニ他邦ニ於テ。衆論トイヒ。公同
ノ意見トイヘルモノ。勢ヲ得。上流ヲ占ルトナレルモノ
ナリ。抑モ衆論トイヒ。公同ノ意ト云ルモノ。未ダ必シモ高
識卓見アル英傑ノ人ノ心ニ合ハズ。或ハ大ニ相反スル
アルモノナリ。故ニ英傑ノ人。嘗テ衆論公議ヲ顧ミズシテ。

自ラ特異卓高ノ論ヲ守リシモノ。次第ニ低ク平ニナリタ
リ。實事上ノ習鍊アル政學者ニテモ。衆論ニ抵抗セント欲
スル心。日ニマシテ見エヌトナリタリ。仲間會社ニテモ
衆論ニ從ハザル人ヲ保護スル勢力アラヌトナリ。特異
ハ意見ヨリシテ得タルベキ利益ヲ受ヌトナリタリ。
以上説トコロノ人民ヲ同様ニスル種々ノ緣由。冷湊シテ
一大塊ヲ造リ成シ。獨自一己ナル者ノ仇敵トナリテ。ソノ
勢マス、盛ニナリタレバ。獨自一己ナルモノ。何ノ地ニ根
脚ヲ居ントコレヲ求ムル。甚ダ難シ。苟モ公同民衆ノ中
ニテ。聰明智識アル一黨。善ク獨自一己ナル者ハ重ンズベ
キヲ覺知シ。殊異ナル者ハアルハ。終ヒツハ目ニ惡シクハ

自由之理第三卷

二三

振興獨自
一己者正
今日之急
務

見ユルモノト雖。厄畢竟善トニテ全ク無ヨリハ遙カニ勝
レルヲ覺知スルニ非レバ。獨自一己ナル者ヲ。世ニ興ス
。益々難カルベシ。今日人民ヲ同様ニスル。未ダ成就セ
ザレバ。ソノ成就セザルニ及ンデ。早速ニ獨自一己ハ者。基
地ヲ求メ。コレヲ占據シテ。同様ニスル者ノ侵佔ヲ防ギ。コ
レト抵抗スベシ。モシ遲ケレバ。及ブト能ハズ。若シ人民ヲ
同様ニスルヲ成就シ。一ノ模型ヲ以テ鑄造セルモノ。如
クナリタラン後ニ。獨自一己ノ者。コノ模型ト相合ハザル
者。起リナバ。衆人必ズ怪ミ驚キ。敬虔ナラス正經ナラス。狂
妄。奇僻。常性ニ反スル人ト思フベシ。何ニトナレバ。凡ソ人。
殊異ナル者ヲ見慣レザル時ニ當リテハ。殊異ナル者ヲ想

作者憂世
之意溢于
筆墨

ヒ像^{カク}ドル^一能ハザルモノナリ。カクナラザル以前ニ獨自
一己ノ者ヲ振ヒ興サハルベカラズ。

自由之理第三卷

三十四

自由之理卷之三終



